

講義コード	11C1110401	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員	小林 隆史	開講期	第1期
科目名	経済フィールドワーク1(小林隆)				小林 隆史			第1期	
履修前提条件					備考				
授業の目的	調査対象を様々な視点から観察し、独自の分析を行い、とりまとめて他者に正確に伝える力を鍛錬すること。調査対象は、原則として実際の経済・産業のフィールドとし、歴史・地勢・産業などのデータ収集とあわせて座学では得られない、現場における調査経験を通じて実践的に学ぶこと。また、基本的にグループ単位で調査・分析を行い、メンバー同士のコミュニケーション能力や協調性も体得すること。								
到達目標	対象とする経済・産業活動など、実際の現場に関する多角的な分析の視点を養い、データの収集や整理、関連情報のとりまとめができる。また、実態把握・問題解決などの目的をもって、調査を実践することができる。グループでの話し合いやとりまとめ分担などの共同作業に協調できる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	講義およびグループワークによる作業や議論が中心となるため、データ収集や資料のとりまとめなど、各自の分担作業については授業時間外に行うことが必要となり、計60時間以上の授業外学修を実施することを推奨する。また、所定の授業時間以外に、単位取得上必須となる学外での現地調査を実施する。								
授業計画	【第1回】イントロダクション 【第2回】フィールドワークとは 【第3回】調査と分析 【第4回】分析手法の選択 【第5回】データとは 【第6回】データ収集と集計 【第7回】グループワーク① 【第8回】ヒアリングとアンケート				【第9回】グループワーク② 【第10回】フィールドワークの準備 【第11回】グループワーク③ 【第12回】プレゼンテーションの方法 【第13回】グループワーク④ 【第14回】レポート作成の方法 【第15回】グループワーク⑤				
成績評価の方法	①学外フィールドワークへの参加(必須)②レポート③グループワークへの貢献④授業態度、等の総合評価。								
フィードバックの内容	授業内プレゼンテーションへの講評、グループワークや課題に対するアドバイス等を行う。								
教科書									
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	募集人数は20名程度。履修申請には当該年度に対応するガイダンスへの参加が必須。単位取得には講義への出席、及び学外フィールドワーク(宮城県石巻市;2018年7月14日(土)~7月16日(月)を予定)への参加が必須。								
オフィスアワー	質問・相談は学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付ける。 また、「学籍番号@rissso-univ.jp」から発信されたkoba@ris.ac.jp宛メールでのみ、他の時間帯で予約を受け付ける。								
その他	学外フィールドワーク費用(交通費・宿泊費・施設見学費など)のうち、履修者の負担分として18,000円程度を徴収する(金額は若干の増減可能性あり・原則として返金しない・原則として食費等は自己負担)。 学外フィールドワーク等に充てた時間を授業時間より振り替えることがある。参考資料等は適宜指示する。 学外フィールドワーク実施日に土曜日を含むため、土曜日に他の授業を履修しているものの受講は認めない。								